

2014年5月19日
NTT アイティ株式会社

ICT 教育支援ツール「サイバー先生 2.2」をリリース

～教師の負担を軽減し、授業で使う資料配布の柔軟性、容易性を徹底的に追求～

NTT アイティ株式会社（本社 神奈川県横浜市、代表取締役社長 長谷雅彦）は、学校教育向けに 2013 年 12 月より販売しているサイバー先生 2.0（3OS 統合版※）をバージョンアップし「サイバー先生 2.2」として 6 月 2 日より販売を開始します。

「サイバー先生」は、教師用パソコンに表示された教材コンテンツや画像データを、簡単な操作で児童生徒用タブレットに一斉表示することができる Web ブラウザ型教育支援ツールで、発売以来、授業の ICT 化を積極的に進めている教育現場から高い評価をいただいております。

今回販売を開始する「サイバー先生 2.2」では、授業シーンを徹底的に見直し、特定の児童生徒への個別配布やカメラ画像の配布、複数の教師用パソコンへの切り替えなど、授業中だけでなく運用においても有効な機能を実現しています。これらの新機能により、利用可能コンテンツ拡大による授業内容の充実だけでなく、教師の運用負担が軽減され、授業に集中できる環境が整いました。

「サイバー先生 2.2」は、5 月 21 日から東京ビッグサイトで開催される「第 5 回教育 IT ソリューション EXPO」に出展する予定です。

※ 3OS 統合版 Android,iOS,Windows8 の 3 つの OS に対応したバージョン

■ 「サイバー先生 2.2」開発の背景

教育現場の ICT 化に伴い、授業で使われる資料、演習問題等にも電子化されたコンテンツが増加しています。教師の負担を軽減するには、こうしたコンテンツの作成から配布までの作業を簡単なインタフェースで実現することが大変重要となっています。また、ICT の特性を活かした授業を行うためには、要望の多かったカメラ画像などのリアルタイムデータの共有や、複数の教師用パソコンを選択できる機能、児童生徒を指定して資料配布できる機能（個別配布）などが必要となります。

NTT アイティでは、教師の負担を軽減し、ICT の特性を活かした授業を行うため、新機能とより使いやすいインタフェースを備えた「サイバー先生 2.2」の開発をしました。

■ 「サイバー先生 2.2」で実現した主な機能

「サイバー先生 2.2」は資料の配布を重点的に見直し、以下の機能を新たに追加しました。

① 画面キャプチャ転送機能（教師用パソコン）

教師用パソコンで表示した資料は、「サイバー先生 2.2」の画面キャプチャ機能により児童生徒用タブレットへの配布が可能です。教師が授業の前に作成したパワーポイント等の資料は、この機能によりボタン 1 つで教師用パソコンの画面に取り込むことができ、さらに児童生徒用タブレットへ転送することができます。（※1）

② 端末カメラ制御機能（教師用パソコン、児童生徒用タブレット）

教師用パソコンや児童生徒用タブレットに搭載されているカメラを「サイバー先生 2.2」から制御する機能です。本機能により、教師用パソコンや児童生徒用タブレットで撮影した画像データを自動的に取り込み、電子コンテンツとして使用することができます。

③ 個別転送機能（教師用パソコン）

児童生徒の番号が表示されているチェックボックスにチェックを入れることにより、指定した児童生徒にのみ資料を配布する機能です。本機能により、例えば演習問題の回答などで進み具合の異なる児童生徒に対して、回答進度に合わせた異なる演習問題を個別に配布することが可能になりました。

④ 複数の教師用パソコンへの切り替え機能（児童生徒用タブレット）

教師用パソコンが複数ある場合に、児童生徒用タブレットから、リスト化されている教師用パソコンを選択して接続する機能です。これまでは接続する教師用パソコンのIPアドレスの設定が必要だったため、教室での設定変更は大変困難でした。本機能により、複数の教師が同じクラスで「サイバー先生 2.2」を簡単に利用できるようになり、教育現場での利便性が大幅に向上しました。

■ 「サイバー先生 2.2」の画面イメージ

- 下図は教師用パソコンの画面イメージです。上部メニューの右列の中央側にキャプチャメニューが追加されています。



図 1 教師用パソコン画面イメージ

- このキャプチャメニューを選択すると画面左上にカメラアイコンが表示されます。このアイコンを押下することによりキャプチャデータが児童生徒用タブレットに転送されます。



図 2 画面キャプチャ機能

■ 価格

オープン価格。

＊「サイバー先生 2.2」では、複数の教師用パソコンの選択を可能にしたことにより、教師用パソコンの最大同時接続数 (5、10、20、30、40 の各タイプ) によるクラス単位の料金体系を採用しています。従来の学校ライセンスおよび端末ライセンスの料金体系は廃止いたしました。詳しくは、ホームページよりお問い合わせください。

■ 「サイバー先生 2.2」の販売開始と販売目標

販売開始 2014年6月2日

販売目標 年間 200クラスライセンス

主な販売先 自治体教育委員会、公立／私立小中学校、各種学校、学習塾など

※1 教材コンテンツや画面キャプチャ転送機能による画面データは、著作権法を守ってご使用ください。

「サイバー先生」は NTT アイティの登録商標です。
その他の商品などは、各社の商標または登録商標です。